



純和風の唱歌『神教歌譜』(権田直助編述 明治14年)の付録(上)とその唱歌(下) 国立国会図書館所蔵

§ 18 唱歌の劇的な誕生

— 先生のお話をうかがっていますと、唱歌が出来たのはとてもスリリングな出来事だったように思えてきますけれど、少しそこをお話ししてもらえますか。

日本が近代国家になったのは言うまでもなく明治維新です。西暦で言いますと



『神教歌譜』のはしがきに見える反キリスト教思想 国立国会図書館所蔵

やそのちまたに、踏みなづさふうれたみ(慷慨) もなからましと(擲蘇の巷を歩くのに難渋する腹立たしさもないように) / Hermann Gottschewski「権田直助編述『神教歌譜』について」『平成16～18年度科学研究費補助金研究成果報告書 反キリスト教と新伝統としての国楽の創出過程に関する総合的研究』平成19年参照

一八六八年のことです。その政府を動かしていた人たちの頭の中には意外と早くから音楽の問題もあつたようです。断片的な資料しかないので詳しいことは分かりませんが、彼らの頭の中には確かに音楽の問題があつたようです。近代国家を作り上げるには、法律とか行政制度とか教育制度とかいろいろなものが必要ですが、音楽もその一つです。新しい近代国家として日本が生まれ変わった時、その日本に相応しい音楽を何にするかという問題が表面に出てきます。こうした問題に詳しい塚原康子氏によると江藤新平なんかがそれについて書き残しています。明治政府の方針としてはどうやら雅楽、宮廷に伝わる雅楽を刷新して明治国家に相応しい音楽にしようという政策だったようです。唱歌もこの政策の中に位置づけられて、雅楽を使って唱歌を作ろうというのが日本の政府筋の方針でした。具体的には明治十年

に東京女子師範学校附属幼稚園が宮内省に依頼して保育唱歌を作ります。

ところで鎖国の動機の一つがキリスト教を日本に入れないということがあったのはご存知の通りです。それから日本ではキリスト教を信じることは重い罪とされ、日本人にはキリスト教を忌み嫌う体質が根づきます。明治政府もキリスト教に対してかなり強い警戒心があります。ですから日本ではハワイのように学校で讃美歌をそのまま教えることは問題にならなかったと思います。ハワイでは独自の保育唱歌か讃美歌か、といった対立の図式は起こりません。日本で保育唱歌の対抗馬になったのは讃美歌との折衷案で出来た唱歌です。つまり旋律は讃美歌のものを使って、歌詞を独自のものにした唱歌です。後に文部省唱歌と呼ばれるようになる唱歌です。

これらは公立学校での動きですが、忘れてはいけないことは、公立学校の動きとは関係なしに、当時日本ではすでにミッションスクールが作られて、そこでは讃美歌が教えられていたことです。公立学校もこの影響は無視出来なかったはずです。ですから当時日本には雅楽による保育唱歌、讃美歌と折衷した文部省の唱歌、キリスト教の讃美歌の三つともえという状況が出現していました。

日本がやがて国力をつけてゆくと、ミッションスクールの自立性に制限がかけられ、唱歌と言えば文部省の唱歌と誰もが思うようになっていきます。保育唱歌は社会から完全に姿を消し、讃美歌は教会の歌として位置づけられます。

ただですね、旋律だけを聴いていると、学校でも教会でも同じような歌が歌わ

トラック島夏島公学校国語授業
(本科一学年) 及び同朝会体操
出典：高坂喜一編『トラック島
寫真帖』(トラック教育支会、
1931年) / 奈良教育大学学術
情報研究センター図書館所蔵



れているという状況がしばらく続きます。このことはこの後、日本が海外に植民地を持つようになった時、そこに唱歌を普及させることに有利に働きます。なぜなら、日本が植民地にした地域にはその前からすでに讚美歌が普及していましたから、もしも唱歌が讚美歌の一変種一亜種でなかったなら、讚美歌に変わって普及させることがずつと困難になったと思われるからです。

§ 19 アジア太平洋で唱歌が果たした役割

—先生、そうなりますとこのように考えればよろしいのでしょうか。讚美歌が入ってきて、この在来の、と言っているのでしょうか、土着の音楽を潰していった、排除していった、と言うわけですね。今度は韓国の例を聞きますと、讚美歌が行ったのとはほぼ同じようなことを日本の唱歌は行ったわけですね。つまり韓国でチャンガが生まれてそれが充分育ちきらないうちに、それを禁止して、そのかわり日本の唱歌を歌わせた、そういう歴史ですよ。

なかなか鋭いですね。おっしゃる通りです。唱歌というのは面白いことに、讚美歌の影響により生まれきたわけですが、いったん成長すると、今おっしゃったように、今度は讚美歌がやったのと同じことを、アジア太平洋地域で行うことになりました。韓国では特にそのことがはっきりしています。日本が